



常翔 History 連載開始にあたって

■ 久禮哲郎 常翔学園理事長からのご挨拶

今春、常翔学園は創立100周年（2022年）に向けて、再構築、再整理した長期ビジョン「J-Vision22」をスタートさせます。今後も社会からの要請に応える教育機関であり続けるために、教職員全員が「オール常翔学園」として一丸となり、「J-Vision22」の実現に向けて邁進していく必要があります。

そのためには、学園が誕生した時代背景、設立された理由、創設者の思いや価値観などについて改めて振り返り、建学の精神である「世のため、人のため、地域のために貢献できる」人材育成を目指すことが大切です。

「常翔History」を通じて先人たちの足跡に触れることで、学園のさらなる発展に向けて、みなさんの意識を高めていただければ幸いです。



■ 益山新樹 常翔歴史館館長からのご挨拶

常翔学園の歴史は、1922（大正11）年に開校した関西工学専修学校に始まります。同校設立に尽力したのは本庄京三郎と片岡 安、それに「大大阪」という商工業都市の建設と発展に関わった12人の創設理事です。同校では「世のため、人のため、地域のために『理論に裏付けられた実践的技術をもち、現場で活躍できる専門職業人の育成』を行いたい」という高邁な建学の精神のもと、熱のこもった授業が行われました。そして、貪欲に学んだ卒業生は社会に出て、都市建設や工業の発展に大いに貢献しました。その人材育成のDNAは、大正、昭和、平成と時は流れても常翔学園設置校に確実に受け継がれ、多くの有為な卒業生が各界で活躍していることは皆様ご承知の通りです。「温故知新」という言葉がありますが、先人の足跡をたどり、歴史と伝統を肌で感じることによって、学生・生徒、教職員が常翔学園の一員であることに誇りを抱くことは、とても大切なことではないでしょうか。この「常翔History」がその一助となれば、と願っております。



■ 掲載予定記事

- No. 1 常翔 History 連載開始にあたって
- No. 2 学園が創設された時代背景
- No. 3 大大阪と呼ばれたころ
- No. 4 大大阪と交通
- No. 5 初代理事長・片岡 安氏はどのような人？
- No. 6 建築家としての片岡 安氏を知る①
- No. 7 建築家としての片岡 安氏を知る②
- No. 8 実業家としての片岡 安氏を知る
- No. 9 学び舎の移り変わり
- No.10 学園創立 94 周年
- 番外編 学園とラグビー

■ 常翔歴史館について



常翔歴史館は、これまでの学園の歴史を認識し自校への理解を深めてもらうための施設として 2014 年 5 月に開館しました。学園創設期から今日にいたるまでの「学園のあゆみ」を写真や展示物などを通して、紹介しています。

また、タッチパネル式のデジタルサイネージで学園の歴史に関するショートムービーを視聴できるほか、模型等も展示しています。

①開館時間：月曜日から金曜日
11：00～17：00

【学園が定める休業日は除く】

②問い合わせ先：常翔歴史館事務室
(内線／大宮 801-7762)

2016. 1. 27